

第42回通常会員総会議案

第1号議案（議決事項）

（イ）平成29年度 一般会務報告及び事業活動報告について
（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

者数：44名（正会員及び功労会員）1名（賛助）

平成30年3月31日現在会員数
（カッコ内は前年度数）

I. 一般会務報告

1. 第41回通常会員総会を下記の通り開催した。
開催日時：平成29年6月20日（火）17時30分
場所：東映本社8階会議室
出席者数：336名（委任状を含む 正会員数：424名）
決議事項：以下第1号議案より第3号議案までいずれも全会一致で承認可決した。
第1号議案（議決事項）
（イ）平成28年度 一般会務報告及び事業活動報告について
（ロ）平成28年度 収支計算書、貸借対照表について
（ハ）平成28年度 監査報告—口頭説明—
第2号議案（議決事項）—資料当日席上—
（イ）功労会員の推薦について
（ロ）その他
第3号議案（平成28年度理事会決議報告）
（イ）平成29年度 事業計画及び収支予算について
第4号議案（議決事項）—資料当日席上—
（イ）任期満了に伴う理事選任について
2. 理事会9回、各事業委員会は合計36回の会議を開催した。

II. 事業活動報告

1. 組織強化活動
組織強化委員会が会員の新規開拓と組織強化について検討、並びに関係各社への積極的な働きかけを行った。
結果は以下の通り平成29年4月1日～平成30年3月31日の入会者数：34名（正会員うち准会員4名）1名（賛助会員）退会

正会員	功労会員	賛助会員	合計
305 (308)	115 (122)	49 (49)	469 (479)

2. 広報活動
（1）会報委員会は〈ANPA・NOW〉を9回発行した。特集記事として「私の新人時代」「只今撮影中！」などをとり上げた。また協会主催の催し物であるエランドール賞、総会、懇親会、ゴルフ会、アクターズセミナー、プロデューサーズカフェ、国際ドラマフェスティバルなどの開催告知と結果報告をそれぞれとりあげ、会員はじめ関係各位に約750部を毎号配布した。
（2）ホームページ上に会報を掲載し、さらに情報公開をすることにより全国に存在感をアピールした。
3. 著作権関連
全国フィルム・コミッション連絡協議会において映像制作振興への支援を行った。
4. 国際交流関連
第30回東京国際映画祭（2017年10月25日～11月3日）並びに国際交流セミナーに参加した。
5. 親睦交流活動
親睦委員会は会員並びに映画、テレビ関係者との交流と親睦を図るため、通常総会後の懇親会、新春パーティーを開催した。また春、秋二回の親睦ゴルフ会を行った。
6. 総務関連
2018年度の協会手帳を作成し協会員に配布した。

7. プロデューサーズ・カフェの実施

(研究調査事業)

セミナー委員会は第11回プロデューサーズ・カフェを開催した。

2017年6月26日(月) 19:00~21:00 映像産業振興機構(VIPO 東劇ビル2Fホール)
講師:吉川邦夫氏(NHKエンタープライズ)
テーマ:「真田丸」制作の秘密
VIPO 参加募集受付及びプロデューサー協会会員など43名の参加があった。

2018年6月開催に向けて日程、講師の選考など映像産業振興機構(VIPO)と協力し検討をした。

8. アクターズセミナーの実施(育成事業)

アクターズ委員会が中心となりアクターズ賞選定オーディション2017を開催した。映像産業振興機構(VIPO)の協力により、ndjc2017(若手映画作家育成プロジェクト)プロデューサー、監督も参加した。
2017年10月20日(金) 10:30~17:30 東劇ビル2Fホール(VIPO)
第一部 ワークショップ 講師:中込卓也氏
(テレビ朝日ドラマ制作部プロデューサー)
第二部 アクターズセミナー賞選定オーディション
第三部 出会の広場
審査発表 優秀者(6名)小出薫 鈴木勝大 谷口翔太 真凜 百瀬美鈴 唯月ふうか
優秀者には表彰状とヒラタ基金より副賞のトロフィーが授与された。
審査員は13名、受講者は42名であった。

9. 国際ドラマフェスティバル in Tokyo2017
(支援事業)

当協会は東京ドラマアワード2017の選考を行い、以下の運営にあたって強力なサポートを行った。

2017年10月26日(木) 開演15時30分~東京プリンスホテル

*東京ドラマアワード2017各賞発表、授賞式

☆海外作品特別賞表彰

☆個人賞表彰

☆主題歌賞

☆ローカル・ドラマ賞表彰

☆作品賞(単発ドラマ部門)表彰 グランプリ:「破獄」(テレビ東京)

作品賞(連続ドラマ部門)表彰 グランプリ:「逃げるは恥だが役に立つ」

TBSテレビ

招待者、報道関係者、マスコミ、協会員など参加者は800名であった。

10. 支援活動

日本アカデミー賞、毎日映画コンクールに選考委員を派遣し積極的な支援活動を行った。内閣府、環境省の主催する映像関連事案に委員を派遣し、支援活動を行った。

11. エランドール賞授賞式・新春パーティー

(顕彰事業)

エランドール賞委員会が中心となり「2018年第42回エランドール賞授賞式・新春パーティー」を開催した。

2018年2月1日 18:30~20:30 新宿京王プラザホテル南館5階エミネンスホール
受賞者、来賓、一般、会員、の入場者数は318名、報道関係者は51社が出席した。
受賞者にはそれぞれ表彰状、トロフィーが贈呈された。プロデューサー賞及びプロデューサー奨励賞には田中友幸基金として賞金が、新人賞には東京ニュース通信社よりTVガイド賞として副賞(銀の写真立て)が贈られた。

進行演出:福井雄太(NTV)

助川洋昭(ビデオスタッフ)

司会:郡司恭子(NTVアナウンサー)

エレクトーン:永田勝子

<受賞一覧>

【プロデューサー賞・プロデューサー奨励賞
☆田中友幸基金賞】

・映画部門

プロデューサー賞

「三度目の殺人」松崎薫

【㈱フジテレビジョン】

プレゼンター:是枝裕和(監督)

プロデューサー奨励賞

「22年目の告白 -私が殺人犯です-」

北島直明【日本テレビ放送網㈱】

小出真佐樹【㈱ロボット】

プレゼンター:山田良明協会副会長

・テレビ部門

プロデューサー賞

「カルテット」土井裕泰・佐野亜裕美

【(株)TBSテレビ】

プレゼンター：吉岡里帆

プロデューサー奨励賞

「ひよっこ」 菓子浩【日本放送協会】

プレゼンター：木村佳乃

プロデューサー奨励賞

「奥様は、取り扱い注意」枝見洋子

【日本テレビ放送網(株)】

プレゼンター：綾瀬はるか

【特別賞】

「精霊の守り人」制作チーム

【日本放送協会】

プレゼンター：綾瀬はるか

「やすらぎの郷」制作チーム

【(株)テレビ朝日】

プレゼンター：奥田誠治協会副会長

【アクターズセミナー受賞者紹介】

小出薫 鈴木勝大 真凜 (欠席)

百瀬美鈴 谷口翔太 唯月ふうか

【新人賞☆TVガイド賞】(男性女性交互五十音順)

高橋一生 プレゼンター：柴咲コウ

門脇 麦 プレゼンター：平尾菜々花

&落合将 (NHK)

竹内涼真 プレゼンター：福澤克雄 (TBSテレビ)

杉咲 花 プレゼンター：西村義明

(スタジオポノック)

ムロツヨシ プレゼンター：福田雄一 (監督)

吉岡里帆 プレゼンター：浅野妙子 (脚本家)

平成 29 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成 30 年 3 月

一般社団法人

日本映画テレビプロデューサー協会